

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

新しい生活様式の中で

新型コロナウイルス拡大を受け、新しい生活様式を余儀なくされています。日常生活だけでなく、学校生活も制限ばかり・・・でも子供たちの大切な命には代えられません。なかなか終息のめども立たず、「何ができるのだろう」「どうしたらできるのだろう」そんな戸惑いの中で、学習や行事を進めています。「子供たちに活躍の場を作ってあげたい」「子供たちの姿をもっと見てもらいたい」「学校にもっともっと足を運んでもらいたい」「保護者や地域の皆様と、顔を合わせて意見交換をしていきたい」、しかしそれは許されない、校長としてのジレンマに苦しんだ一学期間でした。まだまだ続きそうですが、必ず光は見えてくることと思います。保護者の皆様、ここまでご理解・ご協力ありがとうございました。今後もよろしくお願ひいたします。

ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子 (学校教育目標)

【めざす学校像】

- (1) 子どもが生き生きと自分の良さを発揮できる学校
- (2) 子ども一人一人が大切にされ、安心して生活できる学校
- (3) 笑顔とありがとうのあふれる楽しい学校
- (4) 保護者、地域の方々に信頼され、協働して教育活動ができる学校
- (5) 教職員の良さを生かし、前向きに教育活動ができる学校

【めざす児童像】

- [ひ] 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- [や] やさしく 思いやりのある子
- [く] くじけず 最後までがんばる子
- [た] たくましく 健康な子



この学校目標の達成こそ、今年度の本校における学校経営のおおもとです。新しい生活様式であろうが、軸はぶれないつもりでおります。先日は、学校経営・学校運営、児童の様子などに関する学校評価(アンケート)へのご協力ありがとうございました。皆様から頂いたご意見を真摯にとらえ、職員一同、今後に生かしていく所存でおります。ご意見等ありましたら、遠慮なさらずいつでもお聞かせください。その上で、学校教育へのご理解を重ねてお願ひ申し上げます。



あいさつ運動始まる
児童会本部が元気をくれています。

防犯講話

7月21日に南アルプス警察署生活安全課並びに百田交番の警察官による防犯講話が行われました。今後も事故や事件のない毎日を願っています。



今は昔、昔も今も

今から45年ほど前、私が小学校の高学年頃の話です。私の生まれは、市川三郷町（旧市川大門町）です。家から山を二つほど越えたところに「四尾連湖」という、静かな伝説のある小さな湖がありました（今でもあるのですが…）。

季節は初春、活動的になった私達4名は、この四尾連湖まで行こうということになり、てくてく山道を歩き始めました。出発してから3時間くらいでしょうか、一部まだ雪も残っている道を歩き、目的地に着きました。何もない湖なのですが、自然にとけ合っていて、何とも神秘的な思いになったことを覚えています。湖畔をまわったり、バンガローをのぞいたり、ボート乗り場の板を揺らしてみたり…楽しい時間を過ごすことができました。ふと気がつく、近くの山に陽が傾き始めています。「帰ろう。」と声を掛け合い帰路についた私達。しかし周囲は次第に暗くなり、不安はつのるばかりです。「こんなに長かったかな」などと思いながら…。

やっとの事で町の灯が小さく見え始めたときには、もちろん辺りは真っ暗。その灯の明るさと温かさに励まされ、重い足を引きずりながらとうとう家の近くまで。そのとき「何かちょっと違うな」ということに気がついた私達。実は親が心配して、近所に声を掛け合い探していたのです。

頃は高度経済成長のまただ中、世間では誘拐事件が続けて起ってこっていた時のことだったのです。高学年の私などはともかく、一番下はまだ2年生の子がいたのです。重い雰囲気、それぞれの家に帰っていった私達、時計を見ると7時半をまわっていたかな…。



やがて私も親になり、自分の子供が帰ってこない心配することも…やっとそのときの親の気持ちが分かったのです。まさに「親の心、子知らず」ですね。ショッピングセンターなどに行くと、小学生の姿を夜遅く目にすることがあります。そんなとき、思わず声をかけることも。子供を思う親の心は、いつでも一緒。子供たちの健やかな成長のために、周りの大人みんなで気を配り、また目を配っていきましょう。

明日から夏休み（今年度は短い期間ですが）となります。一学期も終わり、気もやや抜けがちなことでしょう。まだまだ日は長い、といっても日一日と確実に短くなっていきます。「いつ、どこへ、誰と」など基本的なことを伝えるルールの徹底を再度ご確認ください。また自分を守るためにも、周囲を見渡して暗くなる前に帰るという習慣を身につけてほしいと思います。あわせて、ゲームセンターやショッピングセンターなどへの子供たちだけの出入りや危険な遊びなどは、厳しい態度で禁止してください。自転車乗車時のヘルメット着用もお願いいたします。

二学期開始時、一人の怪我もなく元気な子供たちに会えることを期待しております。
※夏休み期間中、子供たちは地区で過ごすことが多くなります。ぜひ、「百田みまもりたい」たすきをつけた見守り活動に、引き続きご協力をお願いします。